Asm87 アセンブラー

実行方法

コマンドプロンプトで実行します。

asm87 オプション ソースファイル名

オプション

-7801 または省略	μ PD7800~μ PD7802 命令セット(IN, OUT は未対応)
-7805	μ PD78C05, μPD78C06 命令セット
-v2	バージョン2の機能を有効にする
	● SCOPE~ENDSCOPE ディレクティブ

コメント

セミコロンから行末まではコメントとなります。

定数

10 進定数	1つ以上の0~9
16 進定数	0~9 で始まり 0~9 または A~F と末尾の H
	または\$で始まり 0~9 または A~F
文字定数	シングルまたはダブルクォーテーションで囲まれた文字

シンボル

シンボルに使える文字はアルファベットと_.?@です。2文字目以後は数字も使えます。

演算子

以下の演算子を使用できます。

単項

+	正符号
-	負符号
HIGH	上位バイト
LOW	下位バイト
NOT	反転(1の補数)

二項

+	加算
-	減算
*	乗算
1	除算
MOD	剰余
SHL	左シフト
SHR	右シフト
AND	論理積
OR	論理和
XOR	排他的論理和

優先順位は以下の通りです。

優先順位	演算子
1	*, /, MOD
2	+, -
3	SHL, SHR
4	AND
5	OR, XOR

疑似命令

INCLUDE	他のファイルを挿入します。
PUBLIC	シンボルを他のモジュールから参照可能にします。
EXTERN	他のモジュールのシンボルを参照します。
EXT	
CSEG	この命令以後をコードセグメントに配置します。
DSEG	この命令以後をデータセグメントに配置します。
EQU	定数を定義します。
DEFB	バイト定数配置します。
DB	
DEFW	ワード定数配置します。
DW	
DEFS	メモリ領域を確保します。
DS	

-v2 オプション指定時

SCOPE~ENDSCOPE ラベルの有効範囲を指定します。ただしPUBLIC 宣言されたラベルを除きます。

独自機能

複数命令

|で区切ることで、1行に複数の命令を記述できます。

構造化命令

IF-ELSE-ENDIF

記述	機能
IF スキップ命令	スキップが成立すればブロック 1 、成立しなければブロック 2 を実行します。ブロック 2 は省略可能で
ブロック 1	す。
ELSE	
ブロック 2	

DO-WHILE-WEND

記述	機能
DO	ブロック1を実行し、スキップが成立する限りブロック2を繰り返しま
ブロック 1	す。
WHILE スキップ命令	
ブロック 2	
WEND	

DO-REPEAT

記述	機能
DO	スキップが成立するまでブロックを無限ループします。
ブロック	
スキップ命令	
REPEAT	

LinkLE リンカー

実行方法

コマンドプロンプトで実行します。

linkle 出力ファイル名 コードセグメントアドレス データセグメントアドレス オブジェクトファイル名... セグメントアドレスには、4000-4fff,2000 のように複数範囲を指定できます。

拡張子の指定により、出力ファイルの形式は以下のようになります。

拡張子	形式
CMT	PC-8001 エミュレーター用
P6	PC-6001 エミュレーター用(ローダー付き)
MZT	MZ エミュレーター用
CAS	MSX エミュレーター用
RAM	PASOPIA エミュレーター用 RAMPAK2
PRG	JR-100 エミュレーター用
CJR	JR-200 エミュレーター用
L3	ベーシックマスターレベル 3 エミュレーター用
CAS	MSX エミュレーター用
T64	Commodore64,VIC-20 エミュレーター用
HEX	インテル HEX フォーマット
S	モトローラ S レコードフォーマット